

病害虫防除技術情報第9号

令和元年 10月 18日

三重県病害虫防除所

茶園においてクワシロカイガラムシが多い状況です。

- 1 対象作物：チャ
- 2 対象病害虫名：クワシロカイガラムシ
- 3 発生状況

本年の雄繭寄生株率は低く経過していましたが、秋期に高くなっています。

巡回調査圃場(県内 18 圃場、10 月第 2 週)では、雄繭寄生株率 24.0%(平年 9.5%)と多、雌寄生株率 5.4%(平年 3.1%)と多の状況です。

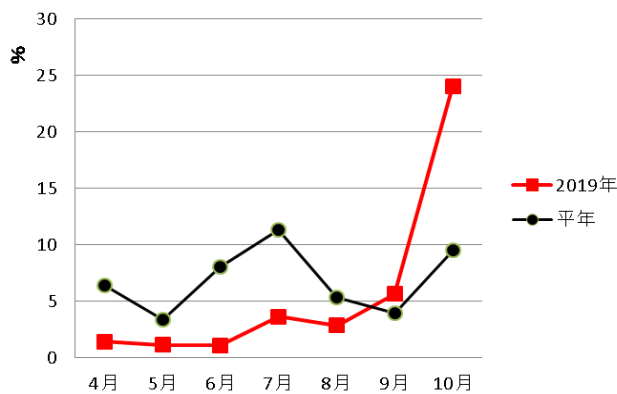


図1 巡回調査圃場におけるクワシロカイガラムシ雄繭寄生株率

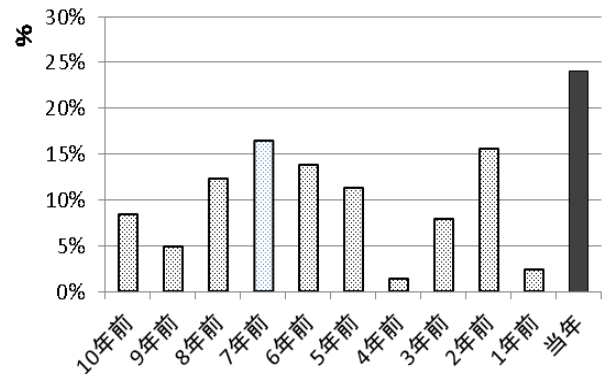


図2 巡回調査圃場におけるクワシロカイガラムシの雄繭寄生株率(10月第2週) 年次推移

4 防除対策

- (1) 圃場を確認して、多発状況であれば防除を行きましょう。
- (2) ピリプロキシフェンマイクロカプセル剤(商品名 プルートMC)は、成虫越冬休眠期に散布します。本剤は蚕に対して強毒性を示すため、メーカーおよび販売店の指示に従ってください。
- (3) 希釈倍数、散布液量、使用時期を遵守し、薬剤が枝幹に充分かかるよう丁寧に散布してください。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。